

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の学習成果と学位論文等審査基準の対応マップ

		卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の学習成果					
		1	2	3	4	5	6
学位論文審査基準	1		◎	◎	◎	○	◎
	2	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	3	◎	○	◎		○	○
	4	◎	◎	◎	◎		
	5		○	◎	◎		○
	6						

自然科学研究科生命科学専攻博士前期課程の学位論文を評価するためのルーブリック

	S 秀	A 優	B 良	C 可	D 不可
研究課題の明確性及び先行研究を踏まえた的的確性	明確で適切な問題意識の下に、学術的又は社会的意義が非常に高い研究テーマが設定されている。				
	非常に優れている	優れている	標準なレベルである	には至っていないものの合格である	不十分である
課題を追求する上で方法論の適切性	先行研究を十分に理解、検討し、研究テーマとの関連及び相違を非常に明確に提示しつつ、研究が進められている。				
	非常に優れている	優れている	標準なレベルである	には至っていないものの合格である	不十分である
研究方法及び調査方法の妥当性	学内で定める研究倫理指針、人を対象とする研究の倫理審査規程、遺伝子組換え実験に関する規程、動物実験取扱規程、放射線障害予防規程を遵守している。				
	遵守している				遵守していない
結論の妥当性	修士論文の構成、論述が明確かつ適切で、結論に至る論理展開に一貫性が認められる。				
	非常に優れている	優れている	標準なレベルである	には至っていないものの合格である	不十分である
研究の独創性と研究分野への貢献	研究内容に独創性が認められ、得られた結果が当該研究領域の発展又は社会への貢献に大きく寄与する。				
	非常に優れている	優れている	標準なレベルである	には至っていないものの合格である	不十分である
その他					